

ふりかえりプリント 10月第4週①

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

$$(4+6) \times 5 = \boxed{}$$

$$20 - 3 \times 4 = \boxed{}$$

② 5と7の最小公倍数はいくつですか。

答え

③ 計算をしましょう。

$$\frac{4}{9} \div \frac{2}{3} =$$

答え

④ さとうと小麦こを2:5の重さで混ぜます。
さとうを40gにすると、小麦こは
何gですか。

答え

B 図形・量と測定

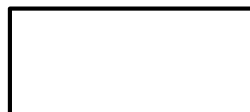
① 1km^2 は何 m^2 ですか。

答え

② たて2cm、横2cm、高さ2cmの直方体の
体積は何 cm^3 ですか。

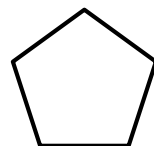
答え

③ この長方形の対称の軸は何本ありますか。



答え

④ この正五角形は、点対称な図形ですか。
「はい」か「いいえ」で答えましょう。



答え

C 変化とデータ

① 20cmのテープから、はしを
切り取っていきます。切り取る長さが6cmの
とき、のこりの長さは何cmですか。

切り取る長さ (cm)	1	2	3	4
のこりの長さ (cm)	19	18	17	16

答え

② あるリボンの2.5倍が20mです。もとの
リボンは何mですか。

答え

③ $x+27=63$ のとき、 x はいくつですか。

答え

④ A、B、C
の3人が1れつにならぶならば、
何通りありますか。

答え

こたえ (おもて)

A

① $(4+6) \times 5 = 50$

$20 - 3 \times 4 = 8$

② 35

③ $\frac{4}{9} \div \frac{2}{3} = \frac{2}{3}$

④ 100g

B

① 1000000 m^2

② 8cm^3

③ 2本

④ いいえ

C

① 14cm

② 8m

③ 36

④ 6通り

まちがえた問題は
消さずに、赤で書き
なおしましょう。

6年 10月4週 (1) |

①=4年 ②=5年

③④=6年

6-10-4-1 v2



まちがいをみつけたら
教えてください

黄金比は、本当に美しいのか

名前

音読サイン

一対一・六一八。この比は黄金比と呼ばれ、もっとも美しい形を作ると紹介されます。名刺やカード、有名な絵の構図にも使われている、と説明されることがあります。

ところが、たしかめてみると話は変わります。たてと横の比のちがう長方形をならべ、どれが整って見えるかを選ばせた実験がいくつもあります。黄金比が一番になった実験もあれば、そうならなかった実験も同じくらいあります。

有名な絵や建物が黄金比でできているという説明も、多くは後から測った数字です。どこを端とするかを少し変えれば、比は動きます。作った人がねらったのか、測る側が端を選んだのか、区別が付きません。

だからといって、黄金比が役に立たないわけではありません。一つの決まった比を先に決めておけば、迷わずに形をそろえられるという良さがあります。多くの道具や紙の大きさは、そうやって決められています。

黄金比の値打ちは、もっとも美しいことではありません。みんなが同じ物差しを持てることです。数字に美しさの証明を求めるのではなく、何のために使うのかで決める。そのほうが、数字とのつきあい方としてまっとうだと思います。

(1) 「区別」の意味に合うものを選び、記号に○をつけましょう。

ア 一つにまとめること

イ ちがいを見分けること

ウ 順ばんを入れかえること

エ 新しく名前をつけること

(2) 有名な絵が黄金比でできているという説明を、筆者が疑うのはなぜですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 絵が古すぎて測れないから

イ どこを端にするかで比が動くから

ウ 黄金比を知らない画家が多いから

エ 絵の大きさがばらばらだから

(3) 黄金比のような比を先に決めておくと、どうすることができますか。文章から十二字で書きぬきましょう。

--

(4) 筆者は、黄金比の値打ちは何だと言っていますか。文章の言葉を使って書きましょう。

--

書くときのポイント

「〜と言っている。」で終わらせる。
「物差し」という言葉を必ず使う。

こたえ (うら)

- 問1 イ
問2 イ
問3 迷わずに形をそろえられる
問4 (例) もっとも美しいことではなく、みんなが同じ物差しを持てることだと言っている。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈同じ物差しを持てる〉が書けていれば○。

6-10-4-1 v2

6年 説明文